

AEDプロトコル

- 1、**AED到着**・・・AEDは傷病者の頭の近くに置く
- 2、**電源を入れる**・・・電源ボタンがあるもの 蓋を開けたら自動で電源が入るもの
- 3、**音声ガイダンス**に従い操作を実施すること

音声ガイダンス

4、電極パッドを袋から取り出し図のように傷病者の体に貼り付けてください

5、心電図を解析します。患者から離れてください

必要 ← 不要

6、電気ショックが必要です。充電しています。患者から離れてください。充電しました

7、電気ショックは必要ありません直ちに胸骨圧迫を開始してください

8、電気ショックを行いました。直ちに胸骨圧迫を開始してください

2分後、5に戻る

口頭指導員の助言

4、電極パッド貼り付け 1

- ・肌に直接張り付け密着させる
- ・傷病者の胸の右上と胸の左下側に貼り付け、貼り付け時も胸骨圧迫は継続する
- ・機種によりパッドから延びているケーブルの差込プラグを本体に挿入する必要がある

5、心電図の解析

- ・周囲の人にも離れるよう呼びかけ、傷病者に触れていないことを確認する
- ・触れていると解析がうまく行えない可能性がある

6、電気ショック 2

必要 ← 不要

7、電気ショック不要

- ・胸骨圧迫を開始させ、ショックの不要は心肺蘇生の不要ではないことを理解させる

8、電気ショック実行

- ・ガイダンスに合わせて押す、胸骨圧迫の再指導を行い、声かけで安心感を持たせ

2分後、5に戻る

1パッド装着の注意点

- ・傷病者の胸が濡れている場合は、胸を拭いてからパッドを貼り付ける
- ・貼り薬等が貼り付け位置に貼り付けられている場合は最初に剥がし、肌に残った薬剤を拭き取ってから、パッドを貼り付ける
- ・貼り付ける場所付近に、医療器具等が埋め込まれている場合は、硬いこぶのような出っ張りがあるので、出っ張りを避けて貼り付ける。
- ・小学生以上の傷病者には成人用パッドを使用する

2電気ショックの注意点

- ・解析時と同じように傷病者から離れるよう呼びかけ、傷病者に触れていないことを確認する。

AEDプロトコール

